

<事例部門用>

5 空き家の概要

所在地	魚津市山女 22	
物件概要	敷地面積	452.4 m ²
	利活用時床面積	1階 113.85 m ²
	建築時期	昭和 50 年頃
	構造と階数	木造 平屋建て
	用途	利活用前 両親住居
利活用前の状況	<p>所有者のご両親の住居であったが、平成 23 年頃から空き家となり放置された状態であった。</p> <p>しかしながら平成 21 年頃に、バリアフリーをメインにしたリフォーム工事がなされていたので、建物の内部は比較的良好な状態で維持されていた。</p>	

6 空き家を購入した経緯

入手について	方法	賃貸借契約 (5 年間)
	時期	平成 31 年 3 月
入手に至った理由	<p>少子高齢化の影響で人口減少が著しく、過疎化が進んでいる片貝地域の活性化を図るために、富山県の「定住・半定住受入モデル事業」にエントリーした結果、平成 28 年 12 月に、富山県内で 6 カ所目となる、「移住者受入モデル地域」に指定された。</p> <p>そこで平成 29 年 1 月に、「片貝来られプロジェクト」を立ち上げ、移住者受入促進計画を作成しながら片貝地域にある空き家調査を実施し、(28 箇所) 宿泊体験施設にふさわしい当該空き家を購入するに至った。</p>	

7 利活用の内容

設計者	伊藤建設株式会社
施工者	伊藤建設株式会社
利活用の概要	<ul style="list-style-type: none"> ■ 建具工事 ・ 障子貼り替え ・ 襖貼り替え ・ 建具調整 ■ 内装工事 ・ 板戸クロス貼り替え ・ カーテン工事 ■ 屋根工事 ・ 棟瓦積み替え工事 ・ 破損瓦交換 ■ サッシ工事 ・ スライド網戸新設 ・ 網戸張り替え ■ 設備工事 ・ エアコン撤去 ・ 洋便器交換 ■ 家電設備 ・ エアコン3台 ・ テレビ ・ 洗濯機 ・ 冷蔵庫 ・ オープンレンジ ・ 炊飯器 ・ 掃除機 ・ ヘアードライヤー ■ クリーニング
工期	平成31年3月1日～平成31年3月31日
工事費用	1,242,000円(税込)

8 工夫した点

- ・ 室内は比較的に良好な状態であったので、費用を極力抑えてフローリング、タタミ、浴室、キッチン、トイレ等の既存設備を有効に利活用した。
- ・ 最近では、SNS環境の整備が必須なので、インターネット回線が接続できるようにWi-Fi機能の環境を整えた。

9 苦勞した点

平成31年4月14日に、移住者受入宿泊体験施設「片貝来られハウス」をオープンする事ができ、初年度は8組49名の方々に（関東5組、中部1組、北陸2組）宿泊利用をして頂く事ができた。

しかしながら、令和2年2月、新型コロナウイルス感染が世界中に拡大し、日本国内でも非常事態宣言が出されるなど、未だにコロナ感染問題が終息する見込みのない状況となっている。

令和2年度は3組14名、令和3年度は6組10名、令和4年度も現時点で3組6名の利用者に留まっている。

ただ、5月のゴールデンウィークに利用された子育てご家族様（4名）が、片貝への移住を検討されており、冬の片貝も体感したいということで、年末年始に1週間の宿泊予約をされているので大いに期待しているところである。

10 アピールポイント

- 1泊3,000円で（中学生以下は原則無料）気軽に利用することができる。
- 3部屋で最大16名が利用できるので、団体宿泊者にも対応できる。
- 広い浴室と洗面トイレ、キッチン設備も万全で、楽しく自炊できる環境が整っているので快適に過ごすことができる。
- 最大1週間利用できるので、移住をお考えの方は片貝はもちろんのこと、魚津市の魅力も十分に感じ取ることができる。
- 樹齢数百年を超える巨大な胴杉群や、雨乞い伝説の「蛇石」、富山県の滝37選の「沌滝」へのハイキングコース、片貝山ノ守キャンプ場など、片貝地区の自然を満喫しながら、楽しく過ごせる最適な宿泊体験施設である。